

▼ここ8年で最多の**260人**が待機！ そのうち**97**が牛込地域です。  
 中山区長は (旧定義：10月時点)



まだ十分に使える保育園を、なぜ廃止するのでしょうか？！

牛込地域でも、区内全域でも、  
**認可保育園は全然足りません！**

第5回区政アンケートで、有効な「子育て支援策」について伺いました。47.0%が「保育園の待機児解消」を選び、以下のような声を寄せていただきました。

保育園に気軽に入れないのはおかしいのでは？(若松町、30代、女性)

戸山第3保育園のような環境の良い園をつぶすなんて信じられない。数合わせだけでなく環境も考えてほしい。(喜久井町、30代、女性)

働きたくても子どもが預けられない。保育料が高いと入れない。(喜久井町、30代、女性)



質を維持したままの公的保育園の充実が必要。(早稲田、40代、女性)

保育園が4月で満員になるので、育休を1年取りたかったが6ヶ月の子を入園させた。(西早稲田、30代、女性)

安心して子どもを出産できる環境を支援したい。(余丁町、50代、男性)

まず生活上働かざるをえない人が保育園を利用できるようにすべき。そしてすべての子になるべく平等に機会・利益を享受できるように(原町、30代、女性)

各年度の旧定義待機児童数

年度	10月の待機児	10月の認可保育園定数
2003	133人	3376人
2004	137人	3441人
2005	107人	3451人
2006	140人	3457人
2007	103人	3487人
2008	173人	3514人
2009	205人	3617人
2010	260人	3616人

2010年第3回定例会

待機児童が大幅に増えてきたことを受けて、区長を本部長とする「待機児童解消緊急対策部会」を昨年2月に設置しました。今年度は08・09年度以上に待機児童が増えており対策が求められます。区長に緊急対策部会を「今年度は何回開き、どのような検討をしたのか」と質問しましたが、驚いたことに1度も開催していないことが明らかになりました。

また、年度途中に増えている待機児が入園できるよう「認可保育園の増設目標を引き上げるべき」と伺いましたが、区長は「認証保育所の開設を12月から1月にかけて予定しており、大きな効果を発揮すると考える」「区は、認可保育園と認証保育所のバランスを考慮し、計画的・機動的対応で対策を推進する」とし、**新たな認可保育園の増設計画は示しません**でした。

さらに、保育園が不足している状況で

戸山第3保育園を存続すべきと重ねて区長に伺いましたが、「待機児童がほとんど発生していない戸山地区内の認可保育園の移転拡充であり、特別保育の充実も図ることができ、待機児童解消対策としての意味も大きい」「戸山第3保育園の廃園は、限られた財源を効果的効率的に運用するための**区の総合的判断の結果**」と答弁しています。

10月1日現在、区全体で260人、区立戸山の3園で計16人、至誠会で16人、原町みゆき24人も待機児がいるのに、廃止を強引に進める姿勢は変えませんでした。

戸山第3保育園については地域住民にも説明し存廃についても判断するよう求めましたが、区長は拒否しました。

中山区政のどこが、「現場・現実を重視した」区政なのでしょう？困っている区民が放置されているようです。



区は「来年4月待機児童ゼロをめざす」と言ってますが、待機児童の96%が0〜2歳児で、計画そのものが不十分!!

---子どもも高齢者も輝く新宿に---

日本共産党新宿区議会議員

**近藤なつ子**

こんにちは 近藤なつ子 です

NO.118 2010.10.30 発行：日本共産党新宿区議団

区議団控室：TEL 5273-3551、Fax3200-1474

近藤：TEL 090-4849-3227、Fax3200-5163

e-mail : natsuko\_kon86@muf.biglobe.ne.jp

ホームページは「近藤なつ子」と検索してください。

印刷掲示責任者 戸山1-16-16-310 近藤奈津子



近藤なつ子  
事務所の

**くらし・法律相談**

11月19日(金)、

12月13日(月) 午後6時~の予定

★お問合せは：←左記の連絡先まで

※事前に必ずご予約ください。

◇その他いつでもお気軽にご相談ください